

# 協調あつてこそその利益

## 中日本フローリング協会加盟

一般社団法人フローリング協会（小黒邦雄会長）の4月度例会が13日に東京都内で開催された。

小黒会長は冒頭のあいさつで「震災から1年、大変苦労した会社もあると思う。安値で請け負ったが単価も上がり、職人の手当ても

上がって苦労した会社もあるようだ。やはり、協調なくして利益は出ないのではないか。メーカー、職人、

請負業者、これも利益が出ない。他人には負けたくない。と思うのは人の常だが、協調が必要だ。さきごろ読んだ本に「吐く」の字はくちへんに土だが、マインスを取ると「叶ろ」になるとあつた。これにならない希望に叶う業界にしていきたい」と語つた。



小黒 会長

また、新入会員紹介で中日本フローリング協会が団体会員に加盟したと発表された。同協会の古田英之会長は「当会の主管庁は国土交通省。工事をする側から意見を言い、意見を聞ける協会であるため入会を希望した」と入会の経緯を述べた。各部会からの主な報告は次のとおり。

「親方制度も崩れ、仕事に従事する人と労働の長期化が深刻化し

ている。工賃、そして仕事の継続性への対策が必要だ。販売価格を維持しながら仕事の継続性と受注のバランスをとりたい」（施工部会）、「昨年は震災の影響で情報交換が中心となった。今年はホームページを使つての情報

は永大産業の老健施設などを対象に衝撃吸収性能の付加を提案する「セーフケアダイレクタ」を紹介した。また、国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課の松下雄介氏による講演も催された。

報発信、例えば床のメンテナンスの方法についてまとめるといった対外的な活動を考えている」（床製造無垢部会）、「官庁営繕に対して改修工事に置き床仕様をお願いしている」（置床・鋼製床部会）。床製造複合部会